

かんだ郷土史研究会  
事務局長

小野 剛史さん

## 郷土史を後世に

かんだ郷土史研究会は昭和48年(1973)に発足、今年で48年目を迎える老舗の研究会です。月1回の例会、古文書の解説、「郷土誌かんだ」の発行、研修旅行など多彩な活動を続けています。また、土日祝日は、会員が交代で刈田歴史資料館の「一日館長」として在館(9:00~17:00)しています。事務局長の小野剛史さんに話を伺いました。話題は、やはり新型コロナウイルスのこと。昨年は活動が一時休止したそうです。「再開後も、スキンシップが背徳で、キープ・ディスタンスが正義だという、価値観の逆転に戸惑っていますね。しかし、郷土史家である以上、時代の変化を冷静に記録していくべきだと肝に銘じています。また、会員は高齢化が進んでいますが、コロナ禍を奇貨として、若い人たちも参加しやすいように運営方法を見直すチャンスだと思います」と話してくれました。

小野さんは個人でも歴史作家として活躍しており、これまでに3冊の単行本を上梓しています。最新の『小倉藩の逆襲』(花乱社)は小倉を中心に評判を呼び、早くも重版出来とか。現在執筆中の次作のテーマは「京築地区を中心とした豊前国の敗者群像」。藤原広嗣、平清経、杉重良などの人物を取り上げるそうです。「歴史は勝者によって描かれるのが常ですが、様々な時代の敗者の目を通して京築の歴史物語を紡いでいきたいですね」と意気込みを語ってくれました。  
(レポーター/ニンニン)

●問い合わせ先 かんだ郷土史研究会(三原文化会館) TEL.093-434-1982

※小野さんは、現在、ブログ「豊前国郷土史家のぐだぐだ日記」を連載中です。  
<https://buzenkokuono.cocolog-nifty.com/buzenkyodoshi/>か  
鹿の子話題  
のお店

Keichiku Gourmet



\*梅の実、方言銘菓(栗大福)とともに1個180円

## Shop Information

[住]築上町大字椎田972-30  
[電]0930-56-0135  
[営]月~土8:30~18:30  
日10:00~12:30



鹿の子は、昭和9年(1934)に現在の場所に開業しました。鹿の子と言えば、「梅の実」ですが、長い歴史のある和菓子屋には、他にもおススメしたいものが多くあります。の中でも「方言銘菓(栗大福)」は、甘露煮にした高級大栗と北海道産大納言小豆を豆から炊いた自慢の粒あんを、とろけるような大福生地で覆っており、食べたあとは方言が出てしまうかも?な商品です。添加物の少なさや、国産原料へのこだわりなど、安心して食べられる鹿の子の和菓子をぜひご賞味ください。  
(レポーター/うめといど)



子育て支援に携わって約10年になりますが、新米ママ達の間でもSDGsが浸透していることを考える良い機会です。  
(レポーター/若草物語)

## 豊のくにけいちく

## 「京築応援団」団員募集中!(入会無料)

京築を応援するファンクラブに入りませんか?  
お申し込みは「京築まるごとナビ」から

発行: 京築連帯アメニティ都市圏推進会議 事務局 (福岡県広域地域振興課内)

企画編集: 京築応援団会報編集委員会、豊の国海幸山幸ネット

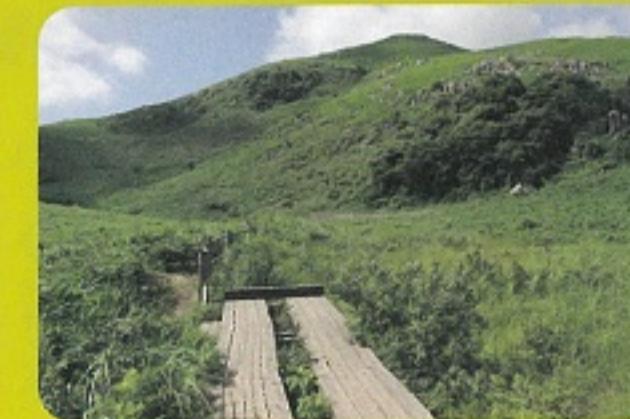
問い合わせ: 福岡県広域地域振興課 / TEL.812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL.092-643-3178 / FAX.092-643-3164 / E-mail:koiki@pref.fukuoka.lg.jp



## けいちく検定 自然編

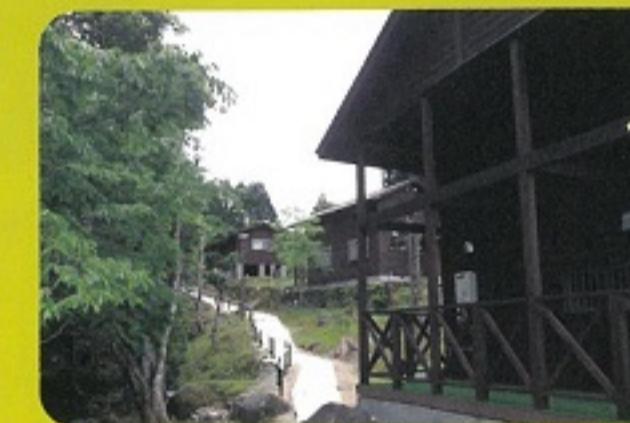
## スポットクイズ



〈問1〉 カルスト台地にある  
刈田町の希少な湿原  
どこだ?



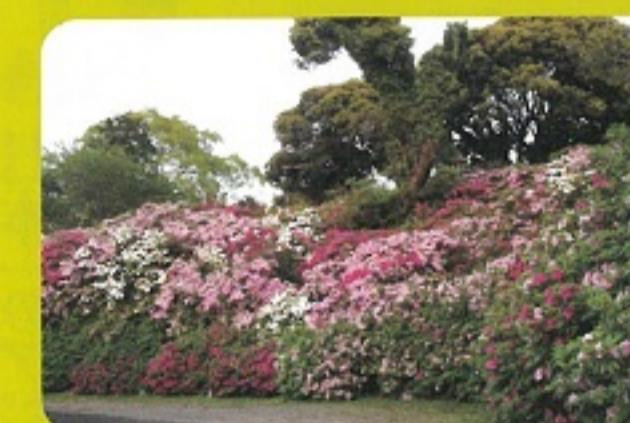
〈問2〉 マテ貝掘りが  
楽しめる行橋市の  
海岸どこだ?



〈問3〉 新緑と滝に癒される  
キャンプスポット  
どこだ?



〈問4〉 築上町の  
ホタルの名所  
どこだ?



〈問5〉 色とりどりの  
つつじが山を彩る  
公園どこだ?

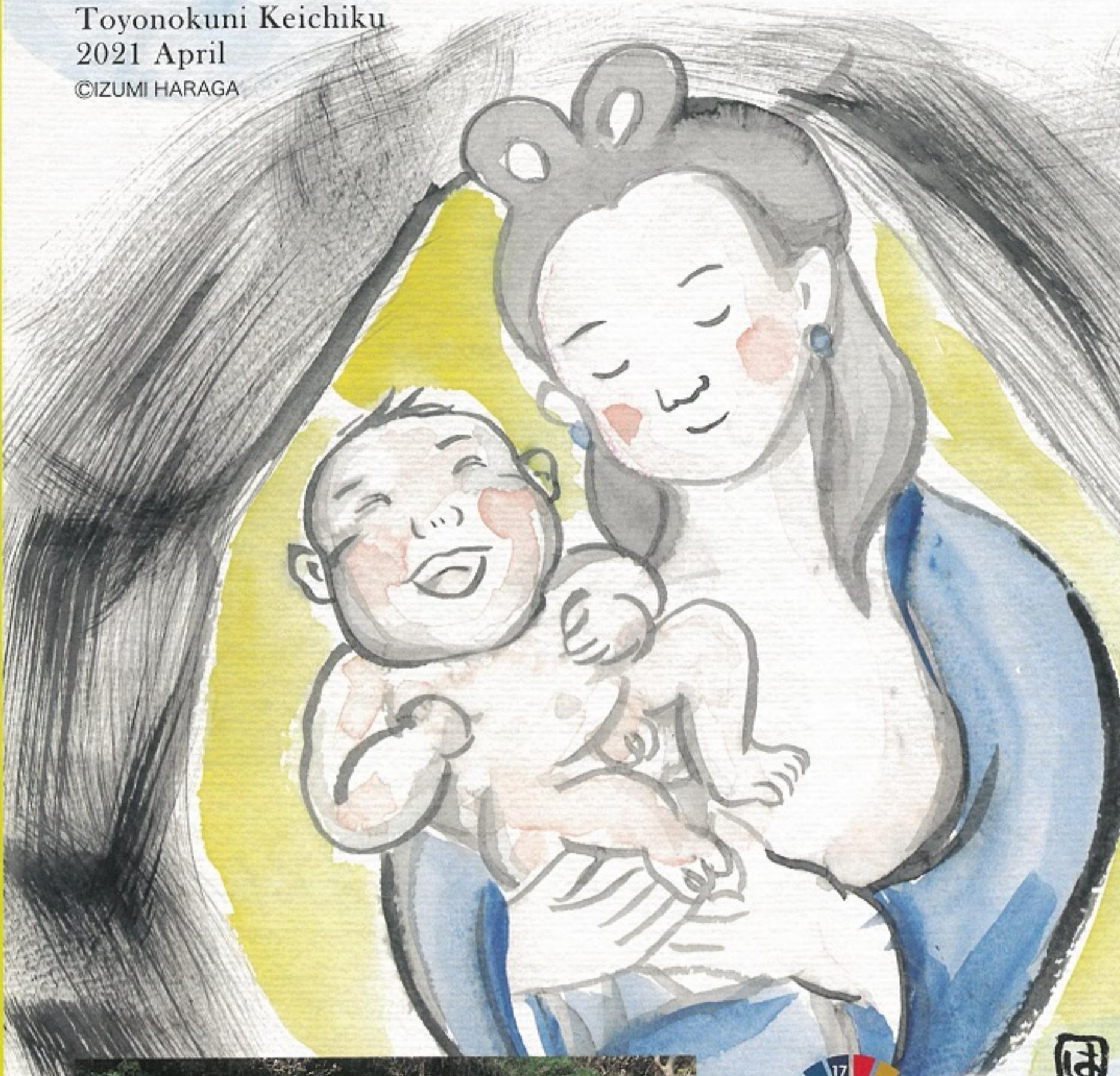


〈問6〉 ホタルがふえが  
人気の上毛町の  
施設どこだ?



〈問7〉 ふくおか森林百選  
仏の山どこだ?

## 豊のくにけいちく

Toyonokuni Keichiku  
2021 April  
©IZUMI HARAGA

海・山・川の人たちの  
パートナーシップ!  
「姥が懐」砂かき大作戦!



▲英彦山神宮神輿会も大作戦に参加

豊の国海幸山幸ネットは、英彦山神宮の禊場であり、豊玉姫伝説の舞台でもある行橋市沓尾海岸「姥が懐」の景観を守るために海岸清掃を続けている団体です。令和2年(2020)9月の台風で潮位が上がり、高さ1mあった「姥が懐」と呼ばれる周防変成岩の窟が高さ10cmになるまで埋まってしまいました。そこで、「姥が懐砂かき大作戦」と名付け、(株)放作さんにショベルカーを出して頂き、地元沓尾地区、行橋市漁協、今元校区、英彦山神宮の協力のもと、砂かき大作戦を敢行! 元の懐に戻すことができました。近年、異常気象が続き、海の豊かさも蝕まれて行く中、力を合わせ修驗の浜を守っていきたいと考えています。  
(レポーター/トヨヒ)



▲(株)放作さんたちの技術で砂かき敢行!

心をひとつに春の京築

さく京築  
ひらく京築

平成27年(2015)に国連で採択され、地球規模で取り組むことが決まったSDGs(Sustainable Development Goals~持続可能な開発目標~)をご存知ですか? 鮮やかなデザインの17の目標は、地球や地域の豊かさを、未来の子どもたちに受け渡すための知恵と願いが込められています。

京築地域の活動には、どんな17の目標が込められているでしょうか? コロナ禍で、地域づくりに取り組みづらい時期ですが、地域や地球の未来のために頑張っている活動をご紹介します。

さあ、さく京築! ひらく京築! のために、SDGsの目標をみんなで考え、実現していきましょう!

平成30年(2018)4月から築上町地域おこし協力隊として着任した松村一成さんは、椎田漁港を中心に水産業の活性化に取り組んでいます。

その活動の中で、今冬も、豊前海一粒かきの生産～販売を行いました。その際にたくさん出る牡蠣殻も利用できるようにと、香春町の地域おこし協力隊の三村さんと協同し、土壌改良剤と鶏の飼料としての利用が決まりました。「今後とも他地域の協力隊とコラボし、新たな取組みを行っていきたい」と意気込んでいます。地域おこし協力隊の任期はあと一年ですが、海を背負って立つ一員を目指し活動する松村さんを私たち応援しています。(レポーター/うめといと)



▲右が築上町地域おこし協力隊松村一成さん

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 新年度 S どんどん G 元気に未来に S 進もう

吉富町は、新生活を始める新婚世帯に対し、最大3年間の助成を行っています。初期費用は最大6万円、家賃毎月最大1万円の補助を受けることができます。令和元年度は34名の方が町外から移住されました。また、町に定住するために住宅を新築・購入された方には、「定住化奨励金制度」があり、固定資産税相当額を3年間交付しています。

また、従前からインフラ整備を進め、「住み続けられるまちづくり」を推進してきました。これらの制度の活用により、町への定住者を増やし、更に活力あるまちを目指しています。



(レポーター/ハンカチ)



▲問い合わせ先 吉富町役場 地域振興課 TEL 0979-24-1177



### 牡蠣まるごと利用します！ 水産業の活性化

平成30年(2018)3月に竣工の県営伊良原ダム。洪水調節、既得取水の安定化・河川環境の保全、水道用水の供給を目的として建設されました。

ダム周辺は整備され、公園・野外ステージ・グラウンドや農産品の直売・地域食材を生かした食事が楽しめる農家レストラン、世界的建築家である安藤忠雄氏設計の学校など楽しみ方もいっぱい。

さらにダム堤から2kmほど上流には、環境問題に警鐘を鳴らした米国の学者レイチャエル・カーソンの別荘を模した環境教育棟があります。写真(上)は一部湖底に沈んだなつかしい光景、写真(下)は環境教育棟です。(レポーター/とらババ)



▲問い合わせ先 みやこ町役場 TEL 0930-32-2511



### 4度目の春 県営伊良原ダム

刈田町のキャッチフレーズ「トカイナカ」。豊かな自然に育まれた町の歴史と文化、そして産業。

平成26年(2014)、刈田ガイドの会(会長:塩塚誠、会員40名)は、自分たちが住んでいる地域のことを正しく次世代に伝える必要性にかられ、会の発足と同時に小学生対象の「ふるさと学習」に取り組み始めました。児童は校区内をコースごとに分かれて探訪。ガイドの説明を聞く児童のまなざしは真剣そのもの。今まで埋もれていた町の魅力(宝物)は、感動とともに子どもたちの手によって、確実に未来へと受け継がれていくことでしょう。



(レポーター/ノウサギ)



▲上:刈田港の変遷について説明を受ける児童 下:説明にも心を込めて



### 未来へ向けて歩む！ ふるさと学習

## ・ふるさとミュージアム 経験と神楽とエコロジー

豊前市の南西に位置する犬ヶ岳。その標高は約1,130mと豊前連山で最高峰の高さを誇ります。犬ヶ岳にはツクシシャクナゲが多く自生しており、その群生地は国の天然記念物に指定されています。美しいシテやブナの自然林も広がり、すべての生命の源である豊かな水をうみだす森の偉大さを実感させてくれます。

犬ヶ岳は森林セラピーでも利用されており、特に紅葉の時期は、落葉樹の森を鳥のさえずりや小川のせせらぎを聞きながら歩くことで心身ともにリラックスすることができます。また、犬ヶ岳は登山としても魅力的で、恐淵、夫婦滝などの渓谷、笈吊峰など起伏に富むコースは、初心者からベテランの方まで楽しむことができます。

さらに、山麓の求菩提地区でも、地域の人たちの手によって求菩提園地を中心約3千本ものツクシシャクナゲが育てられています。4月に行われる「しゃくなげ祭り」では地元物産やシャクナゲの苗の販売、神樂奉納などのイベントが開催され、たくさんの登山者が訪れます。

(レポーター/おまる)



## しゃくなげの花に守られ 紀行 犬ヶ岳(豊前市)



### すもう！よしどみ 定住化新生活応援補助金・

平和の架け橋事業は、広島東南ロータリークラブが創立60周年の記念事業として、広島・長崎の爆心地の中間に位置する上毛町に、両市の被爆樹木2世を植樹したいと相談に訪れたことから始まりました。令和元年(2019)、大池公園の東側を「広島の丘」、西側を「長崎の丘」と名付け、両市の被爆樹木2世を植樹し、記念モニュメントを設置。また「広島・長崎爆心地中間点上毛町平和宣言」を行い、世界の恒久平和の願いを発信する新たな拠点となり、核兵器廃絶と平和な世界の実現を誓いました。

昨年は、原爆写真・ポスター展、献花式を実施し、一人一人が平和について改めて考えました。



▲問い合わせ先 上毛町役場 開発交流推進課 TEL 0979-72-3111



### 未来へつなぐ 広島・長崎爆心地中間点 平和の架け橋事業

枝川内あじさい祭り実行委員会(会員18戸38人)は、平成13年(2001)から日本一のアジサイランドを目指して、圃場整備後の田んぼの畦道に植栽を始めました。初年度は700株、その後は毎年ボランティアを募り植栽を続け、現在16,000株にまで増えています。

参加者には地元産の米や野菜で作る昼食が振る舞われ、毎年参加する人も多いことです。また、平成22年(2010)からは、「あじさい祭り」や「フォトコンテスト」も開催し、積極的に情報発信を行っています。20年を経て高齢化も著しく進む中、「自分も参加者の一人だと思って枝川内に来て欲しい」と、呼びかける村人たちの大きな挑戦はまだまだ続きます!!



▲問い合わせ先 岩屋活性化センター TEL 0979-88-2002



### 夢は大きく 日本一のアジサイランド！ 枝川内地区

詳しく述べ京築まるごとナビで！  
(<https://keichiku.info/>)

●問い合わせ先  
京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局(福岡県広域地域振興課内)  
[TEL] 092-643-3178

## 豊の国 京築かるた 紀行 犬ヶ岳(豊前市)

## 京築民話の

## ふるそと瓦版

その七

むかーし、むかしから広津の浜には、高さは6尺(約2メートル)、回りが13尺(約4メートル)ほどの大きな石があつてのお、

「皇后石」と呼ばれちよつた。

石は、少し東に傾いて、上下二つに割れ、石の上には穴があいちよつた。なぜこの石が皇后石と呼ばれるのか話してしんぜよう。

## 皇后石

こう ごう いし

吉富町大字広津



は

時は仲哀天皇の御世(西暦200年ころ)、熊襲征伐のために夫の仲哀天皇と九州入りした神功皇后はのお、住吉の神から三韓出征の神託を受けたち。ところが戦の準備の最中にのお、仲哀天皇は権日宮(香椎宮)で崩御されてしまつたち。

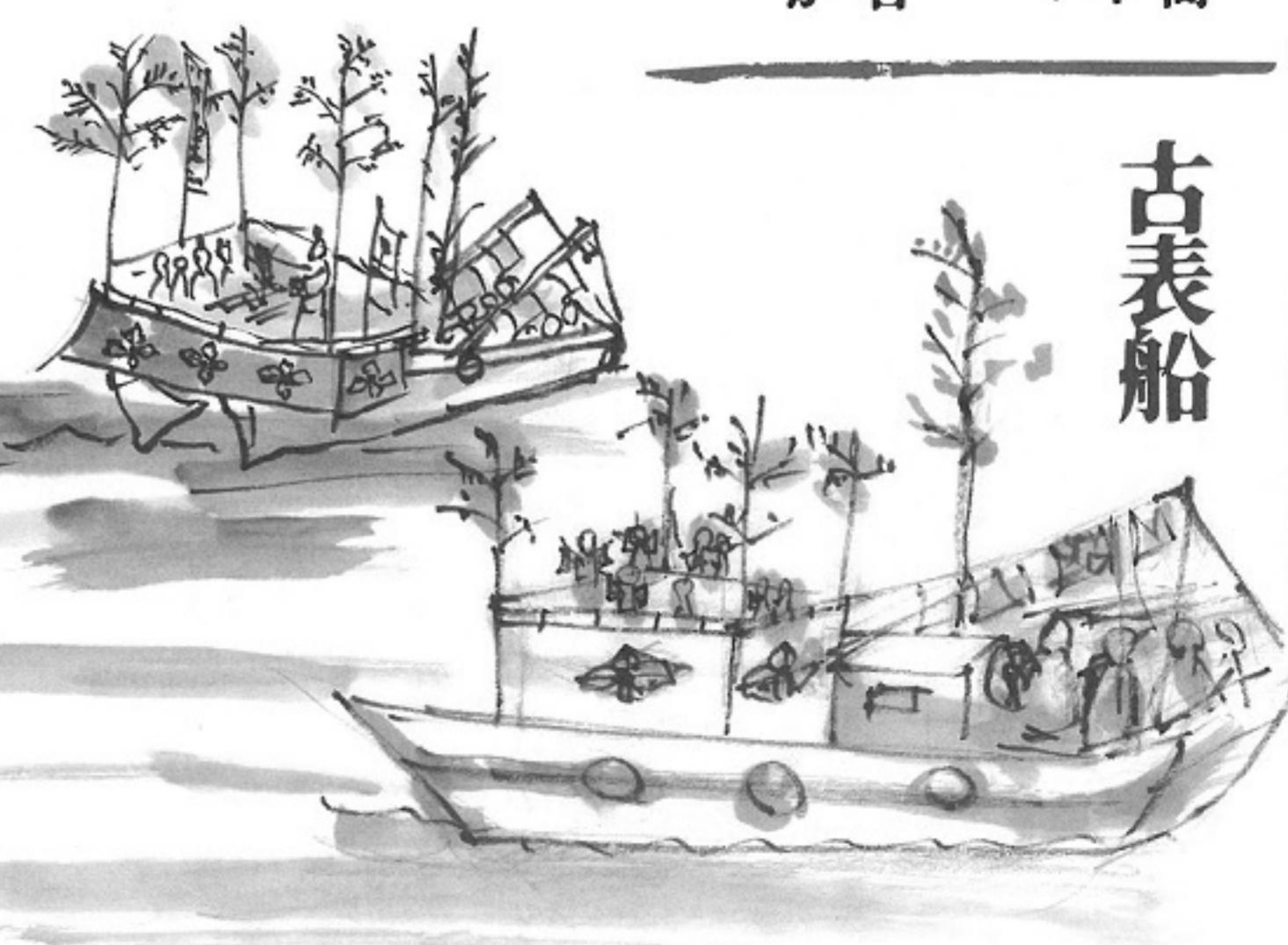
すでに子を宿していた皇后は、夫の死を隠し男装姿で、武内宿禰と共に船と兵を集めため沿岸を回り、

天平16年(744)に始まるこの伝統ある祭りは、偶然にも夏季オリンピックと同じ年に開催されています。

築上郡吉富町には、4年に一度、8月舞・神相撲の神事がある八幡古表神社があります。傀儡子とは、木造の操り人形のことです。

今回は八幡古表神社に伝わる縁起を掘り起こしながら、今生きる私たちにつながる思いを辿ります。

ところが、時は流れこの石の由来も忘れ去られました。欽明天皇6年(544)のことじゃ。現在の山国川の辺を治めちよつた玉手の翁が、吹出の高浜を歩いていると、美しい白雲に乗った光輝く女神が現れたち。翁は畏れ拝むと、女神はこんなお告げをのべたち。



## 古表船

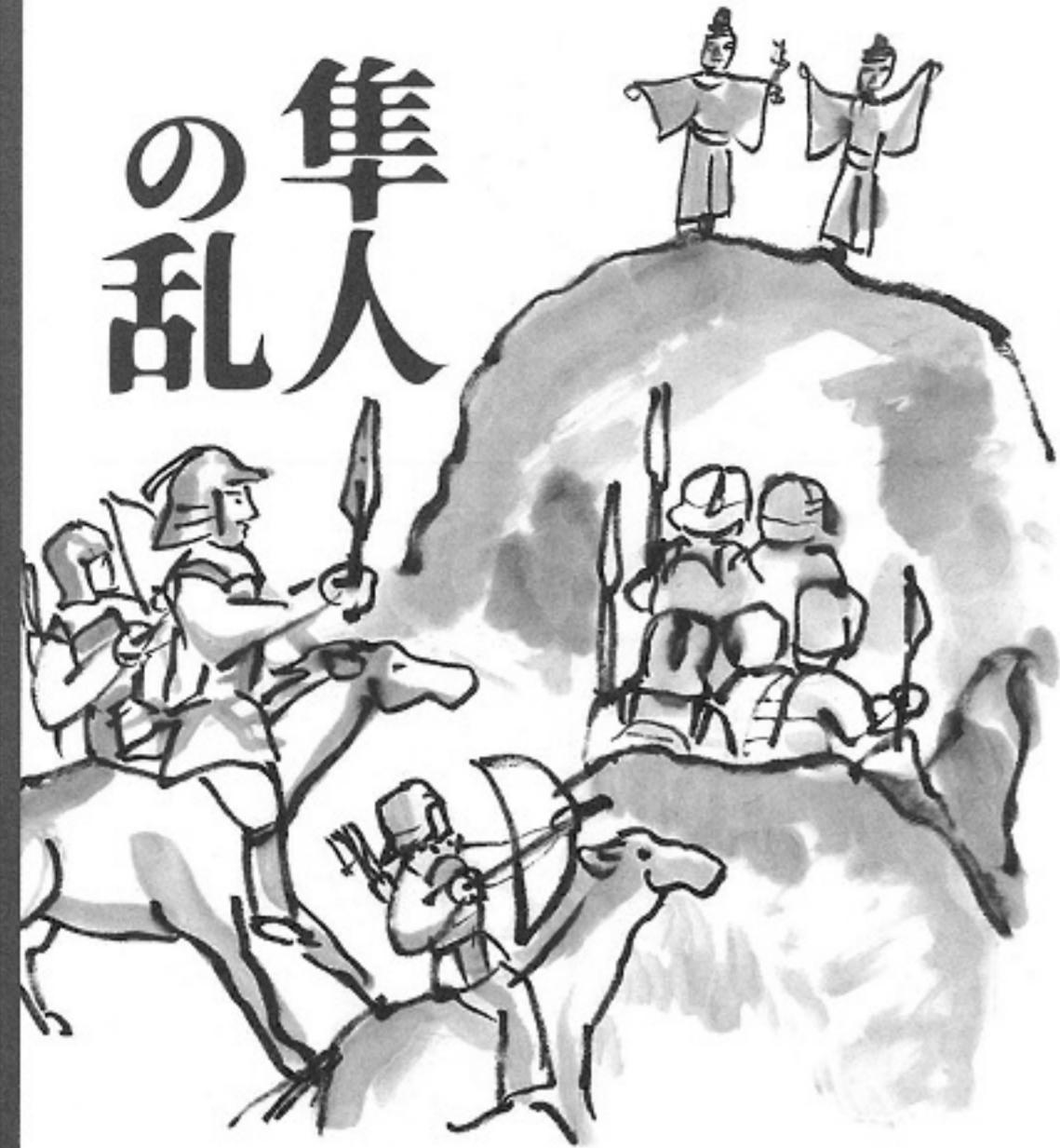
「吾は息長帶姫なり。昔、三韓出征のおり、軍卒集まりがたしにより、諸国を歴視し此の所に來りて海辺の石(皇后石)の上にて諸国の神を祀る。よりて軍卒多く集まり船をも調達、険浪を渡りて三韓を討つ。しかるに後世これを知る者なし。今よりこの良き地に留まりて永遠に國家国民を守護せんとす。汝この所に社を建て吾を祀れ」

そこで翁は、皇后石からの町(約1キロ)ばかり離れた吹出の高浜に「息長大神宮」の社を建て、この地の地主神である住吉神も共にお祀りしたそな。

「息長大神宮」が「八幡古表神社」と呼ばれるのは、さうに時は流れ、養老3年(719)の隼人の乱がきっかけです。この乱を鎮めるためにやつてきた官軍の大将は「令和」の宴を開いた大伴旅人。これに宇佐神宮の神軍とともに息長大神宮の神人・社家・村里次官らも参戦します。

隼人軍が築いた七城の内、官軍は五城を落としますが、残り二城がなかなか落ちません。そこで豊前国国司は「息長大神宮」に祈らせると、お告げにより、美女や美童を表す木像の傀儡子を造り、戦場で伎楽を奏すと、敵は戦意喪失し官軍の指揮は高まり、戦勝します。

ところが、この後、時代を揺るがす大きな出来事が起ります。地震と疫病流行です。まず、天平6年(734)、畿内七



神事の前に御神体を御神像(木像)に移す「御神移し」では、牛に乗った神功皇后を先導する妹の虛空津姫命の後に、神相撲を入れた唐櫃が進みます。神官たちが、御神像に息が吹きかかるぬよう、マスクのような覆面と手

舞・神相撲の神事は、八幡古表神社独自で行われるようになのです。

神事の前に御神体を御神像(木像)に移す「御神移し」では、牛に乗った神功皇后を先導する妹の虛空津姫命の後に、神相撲を入れた唐櫃が進みます。神官たちが、御神像に

やがて文治4年(1188)、古表大明神のご神体が「息長大神宮」の相殿に祀られると、「八幡宮古表社」と呼ばれるようになります。鎌倉時代から、細男

袋を着装し、執り行う使い手も参列する厳粛な神事を経て、御神像の傀儡子が笛や太鼓の音に合わせて賑やかに舞い、元気よく相撲をとります。

また、御神像四七柱が着ている着物は、願いを込めて氏子から奉納されたもので、古い着物も含めて虫干しがれました。旧暦の七夕の頃に行われるこの虫干し行事は、「乾衣祭」という祭りに発展。牛替えみくじや番所踊りなど、庶民の楽しみとして、放生会と共に受け継がれていました。

八幡古表神社の元宮司・熊谷房重さんは、「国の重要民俗文化財に指定されています。細男舞・神相撲は、保存会により古を表す伝承活動が行われています。乾衣祭の着物は、古くは安土桃山時代の細川家からのものまであります。近年着物が縫

道地震が起ります。多くの民が犠牲となつたことを憂いた聖武天皇は、國を鎮め護るために、天平13年(741)に國分寺建立の詔、天平15年(743)には「盧舍那仏」建立の詔を発します。

そして、天平16年(744)、滅ぼした隼人の靈を慰めるために、宇佐大放生会が執行されます。この時、国司は「隼人降伏の時、戦場に伎楽奏す。今まで古を表す木像彫りて…」と命じ、「息長大神宮」の神官は木像を彫り広津崎より船に乗せ、宇佐の和間浜で細男の伎楽を奏します。その様子が古を表すものであったが故に、古表大明神と称し祀られます。

える人も少なくなつたことから、織姫会というサークルで御神像の着物を縫つてもらっています。」と話されます。

「皇后石」周辺からは、弥生式土器も発見され、八幡古表神社の奥の宮であるということですが、神功皇后の時代に打ち寄せていた波は遠く、目の前は工場になっています。しかし、この地に受け継がれる「古を表す」思いは、吉富町のご当地キャラ「かみんくん」にも受け継がれているようです。  
※山国川対岸にある古要神社でも木像の傀儡子による舞が受け継がれています。



## 神相撲



●参考文献  
「八幡古表神社の乾衣祭」(一〇一九 吉富町教育委員会)  
「ものがたり京築」(一九八四 京築民話の会 草書房)  
「神功皇后の謎を解く」(二〇一三 河村哲夫 原書房)  
「奈良時代前後における疫病関連記事を中心とした調査」  
「『続日本紀』に見る疫病関連記事を中心とした調査」